

Discovery H. S. Kanzaki

ディスカバリー

ハイ スクール

カンザキ

2018. 2. 9

第384号②

兵庫県立神崎高等学校

TEL 0790-32-0209



夢を発見し実現できる学校



伊平屋島には身の丈以上のおもてなしを意味する「いへやじゅうてー」と呼ばれる文化があります。3日間の民泊中、島をあげて修学旅行を成功させようとする「いへやじゅうてー」の想いを随所に感じました。生徒たちも家族の一員として受け入れて頂き、だからこそ、離島セレモニーでは民家さんも生徒も涙、涙の別れとなりました。

4日目 第2の故郷 伊平屋島 修学旅行



伊平屋島から沖繩本島に帰り、美ら海水族館に行きました。ジンベエザメやナンヨウマンタが泳ぐ大水槽「黒潮の海」は大迫力でした。また「オキちゃん劇場」ではイルカの大ジャンプに拍手喝采、充実の時間でした。

美ら海水族館



伊平屋島での日々は生徒たちにとって人生の宝物になったと思います。伊平屋島が生徒の心に第2の故郷として刻まれたことと思います。島の皆様、本当にありがとうございました。



修学旅行最終日の午前には、むら咲むらでの沖縄文化体験活動です。そば打ち、島ぞうり作りなど、真剣に取り組みました。

最終日 体験王国 むら咲むら



修学旅行最後の夜は、沖縄県伊是名島出身のシンガーソングライター伊禮俊一さんによる民謡ライブで、ハイヤイヤササ！と手拍子足拍子で大いに盛り上がりました。

民謡ライブ



修学旅行が成功のうちに終わりましたのもご家族や地域の皆様をはじめとして、関係者の皆様のご支援とご協力のおかげです。紙面をお借りしまして、ここに厚くお礼申し上げます。ありがとうございました。(42回生一同)

むらびんやさん



午後は、沖縄最大の繁華街、「奇跡の1マイル」と国際通りの班別自主研修です。生徒たちは事前に計画を立てて、この時間もとても楽しみにしていました。昼食にステーキを食べたり、家族や親戚にお土産を買ったり、最後はゆるいルールで那覇空港に全員時間通り到着しました。

国際通り

ちょっと一言 ◇42回生の修学旅行は、伊平屋島での2泊3日の民泊体験が大きな柱となっていました。現在市販されている沖縄関連の、どのガイドブックを見ても詳しいことは書かれていない、観光地としてはこれからというその島に、42回生は兵庫県の学校第1号として受け入れて頂いたのです。飾り気のない島の皆さんの暮らしに直接触れて、共に語らい、家族として接して頂いて、沢山の大事なことを学んで帰って来ました。今回の経験を糧にして、高校生活最後の一年を有意義なものにしてくれることを願っています。(H. H.)